バルト三国手仕事の旅づくり

LINI（リニ）軽井沢
小林奈美

Profile:　1991年9月独立回復直後のラトビアへ米国人でラトビアアメリカ協会の教授の立ち上げた研修プログラムに参加。その後、ラトビアBaldone町アートスクールで特別講師として2年程活動。2017年北欧バルト三国の素材と手仕事教室LINI Atelier shopを軽井沢にオープン、ジェーアイシー旅行センター様とは2018年よりバルト三国を巡る手仕事とハーブの旅の企画実施をご協力頂いております。

ラトビア研修時代　1991年11月18日ラトビア共和国の建国・独立宣言記念日へ繰り出す市民たち（写真下はリーガ自由記念碑）





ラトビアの首都リーガから約35kmの南東にあるかつて硫黄泉が湧き出た町Baldone Art Schoolでお世話になった画家で講師のイエヴァ先生と子どもたち（写真右は2014年授業の様子）





本年2026年6月催行の「バルト三国ハーブの旅」にご参加の親子グループとBaldone Art Schoolと初めてのアートプログラムを開催。校長ご夫妻指導でグラフィック＆陶芸ワークショップに参加したり森のアートギャラリーを見学。心に刻む体験ができたと喜ばれました。(写真左上)

バルト三国手仕事の旅を始めたきっかけ

ラトビアから帰国後、結婚や子育てをしていく中でまたいつかラトビアへ行く日があるかしら、と思いを馳せていた日々。東京から軽井沢へ移住、バルト三国からリネン（麻）生地を輸入して素材や製品をネットを中心に販売していました。

いつしかバルト三国から輸入された柳のかごや作家さん手作りの編み小物に興味を持つお客様からあなたの仕入れ旅にご一緒したいというお声を頂くようになり、ついに2015年6月のラトビア森の民芸品市を巡る手仕事の旅をスタート致しました。以降、口コミやご紹介で毎年人気のツアーとして多くの手仕事ファンをバルト三国にお連れして手仕事マスターを訪ね、ワークショップを体験。また、自然豊かでハーブを身近な薬草として健康の維持に取り入れている暮らし文化を専門家と共にハーバルプログラムを企画。伝統の暮らしを体験、黒パン作りや本場のサウナ文化を知るハーブツアーを６月の夏至前に催行。

2026年ツアーレポート／手仕事の旅

6月

エストニアのタリンから出発、UNESCO無形文化遺産登録の生きたミュージアムと言われるキフヌ島へ。今に繋ぐ伝統の手仕事を体験し、ラトビアでは白樺細工工房でかご編みのワークショップを。旅の最後は毎年６月初めの週末に開催の「ラトビア森の民芸品市」へ。手工芸やフード、民族衣装を纏ったグループの舞踊や合唱などラトビア文化が体験できるクラフトフェアが日本でも人気に。希望者はラトビア民族衣装センターでミトンが有名なセナークレーツで編み物ワークショップに参加、現地7泊の旅になりました。

9月

リトアニアのヴィリニュスから出発、リネン（麻）を使った植物染めを専門にしているスタジオでのワークショップで染色やニット手編み、フェルトワークを楽しみ田舎へ。羊工房で羊毛体験や柳でかごを編み森へきのこ狩りへ、リトアニアの伝統文化を体験できるプログラムを満喫しました。その後、十字架の丘を見学、ラトビアのカントリーハウスと呼ばれる体験施設では本場黒パン作りを体験後、首都リーガを目指します。この時期に開催のラトビアクラフトフェアに参加、またツアーでは初めての「占領博物館」の日本語ガイドツアーで独立回復の歴史を学びました。

2026年ツアーレポート／ハーブの旅

6月

リトアニアのヴィリニュスから出発、リネン（麻）を使った植物染めを専門にしているスタジオでのワークショップで染色やニット手編み、フェルトワークを楽しみ田舎へ。羊工房で羊毛体験や柳でかごを編み森へきのこ狩りへ、リトアニアの伝統文化を体験できるプログラムを満喫しました。その後、十字架の丘を見学、ラトビアのカントリーハウスと呼ばれる体験施設では本場黒パン作りを体験後、首都リーガを目指します。この時期に開催のラトビアクラフトフェアに参加、またツアーでは初めての「占領博物館」の日本語ガイドツアーで独立回復の歴史を学びました。

2026-2027 手仕事の旅

2026年11月4日～13日（10日間）エストニア最大の手芸の祭典マルディラートと手仕事を巡る旅
2026年12月11日～19日（9日間）フィンランド・ラップランドとエストニアの手仕事～クリスマスマーケット
2027年3月1日～9日（9日間）フィンランド・ラップランドとリトアニア最大の手芸の祭典カジューカス祭
2027年5月30日～6月8日（10日間）エストニア・セト地方伝統の手仕事とラトビア森の民芸品市を巡る旅

2027 ハーブとピルツ（サウナ）の旅

2027年6月13日～22日（10日間）ラトビアとエストニアのハーブを通して知る暮らしの知恵を現地マスターと共に学びます。～途中、ハーブ、サウナ、親子3つのグループに分かれたプログラムで充実の体験を。
2027年9月初旬（9日間予定）ラトビアのハーブとピルツを本格的に学びます。ラトビア野外博物館で開催のクラフトフェアに参加、ハーブやピルツ製品に触れます。







連絡先・旅のインフォメーションは
LINI 軽井沢　小林奈美
mail： lini.karuizawa2@gmail.com
instagram： liniteshigoto

LINI ホームページはこちら